

# 八千代市制施行50周年記念

## やちよ景観フォトコンテスト

### 入選作品一覧



平成29年10月

## はじめに

本市は、昭和 42 年（1967 年）1 月 1 日に市制を施行し、平成 29 年（2017 年）1 月 1 日に市制施行 50 周年という大きな節目を迎えました。

この節目を市民の皆様とお祝いするため、平成 29 年 1 月から平成 29 年 12 月までの間、様々な記念事業を展開しています。その一環として、本市の魅力を発見することを目的とした、やちよ景観フォトコンテストを実施いたしました。



本コンテストの実施にあたり、多くの皆様から作品をご応募いただき心より感謝申し上げます。また選考委員をはじめ、八千代商工会議所、八千代市農業協同組合、八千代台小学校、村上東中学校の関係者など、多くの方々にご協力をいただき、重ねて感謝申し上げます。

私も選考委員の一人として、作品を拝見しましたが、どの作品も素晴らしく、選考に時間を要しました。その中で市長賞には、本市の伝統が表現され、子供たちの躍動感のある作品を選ばせていただきました。他にも多くの作品がございますので、ぜひご覧いただければと思います。

また、皆様方の作品を拝見し、改めて本市のすばらしさを実感するとともに、市内外を問わず、多くの方々が本市を訪れていることを知り、うれしく感じました。

最後に、このフォトコンテストにとどまらず、市制施行 50 周年を契機として、益々本市が発展するよう努めてまいりますので、引き続きご協力の程、お願い申し上げます。

平成 29 年 10 月

八千代市長 服部友則

賞		氏名	作品名
最優秀賞		高橋 洋治	春爛漫
市長賞		伊藤 篤	神様のプレゼント
教育長賞		亀谷 宏	ザリガニ釣り大会
部門賞	自然景観部門賞	梅川 記生	夜明けの水神社
	都市景観部門賞	森野 五六	ゆりのき通り
	歴史・文化部門賞	近藤 光子	正覚院花まつり
	観光部門賞	過足 雅之	薔薇一面
特別賞 (協賛団体)	八千代商工会議所会頭賞	中根 英治	八千代の夏を彩る
	八千代市農業協同組合 組合長賞	小澤 一雄	田んぼのかかし
特別賞 (小・中学校)	八千代台小学校賞	糸賀 一典	ようこそ八千代の梨園へ
	村上東中学校賞	小川 弘	祭の男
入選		中戸 修	八千代の高層マンションと釣り人
		石川 征徳	花見は車窓で
		柳本 のり子	昼さがりの散歩
		岩井 時雄	八千代のオシドリ伝説復活か
		神代 信宏	我が街の夕暮れ
		塩谷 奈保子	川を眺めながら
		川田 晃	初夏の彩り
		新藤 克哉	八千代のウユニ塩湖
		徳永 幸大	八千代の花火

※敬称略、部門賞、特別賞（協賛団体、小・中学校）入選作品の掲載については順不同

最 優 秀 賞



作品番号：52

作品名：春爛漫

撮影場所：新川遊歩道

撮影者：高橋 洋治

寸評：応募作品のモチーフとして桜が最も多かった中で、この写真は迫力があり目を引き付ける作品でした。風景だけでなく散歩する夫婦が映っており、生活感を感じさせ、実際に行ってみたいと思わせる力が感じられました。最優秀として相応しい八千代市の魅力が最も表現された作品ではないかと思います。

市長賞



作品番号：76

作品名：神様のプレゼント

撮影場所：七百餘所神社

撮影者：伊藤 篤

寸評：神社で行われる伝統行事に八千代市の将来を担っていく子ども達が参加し、伝統が引き継がれている様子に目がとまりました。子ども達のうれしそうな顔や躍動感が表現された良い作品だと思います。このような元気な子どもが増えてくれれば、八千代市の未来は明るいと思います。

(八千代市長 服部友則)

教 育 長 賞



作品番号：100

作品名：ザリガニ釣り大会

撮影場所：米本ほたるの里

撮影者：亀谷 宏

寸評：八千代市は、市域の南部を良好な住宅環境を誘導する市街地、北部を豊かな自然環境を残す地域としています。ほたるの里は北部の自然環境を残す地域にあり、このような緑豊かな子育て環境があることは、本市にとって大きな魅力だと思います。子ども達の元気な姿と、強い日差しと木陰のコントラストがメリハリとなった良い作品だと思います。

(八千代市教育委員会教育長 加賀谷孝)

### 自然景観部門賞



作品番号：26

作品名：夜明けの水神社

撮影場所：神野

撮影者：梅川 記生

**寸評：**新年を思わせる日の出と歴史を感じさせる鳥居、逞しく枝を広げる樹木の3つが構図的にうまく撮影されていると思いました。またこの写真からは、50周年を一つの節目として、これからの八千代市の新たな門出を連想させ、50周年記念事業のフォトコンテストの趣旨にふさわしい作品だと思いました。

### 都市景観部門賞



作品番号：168

作品名：ゆりのき通り

撮影場所：ゆりのき台

撮影者：森野 五六

**寸評：**新しい市街地の街並みの写真ですが、手前から奥に続く緑の植栽のラインと後ろのビルがうまく溶け合っで見えます。構図的にも優れているという印象を受けました。加えて、このアップダウンの地形の面白さが、これまでの土地の成り立ちを感じさせる作品だと思います。また、この立派な植栽は、地域住民が主体となって管理しているというお話を聞きました。このような活動がもっと広がれば八千代市がより一層魅力的な街になると思うので、今後も頑張してほしいというエールを送りたいと思います。

## 歴史・文化部門賞



作品番号：35

作品名：正覚院花まつり

撮影場所：正覚院

撮影者：近藤 光子

寸評：県の文化財である「釈迦堂の釈迦如来像」の開帳がある4月の花まつりの貴重な一場面を写した写真です。このお寺は、昔話のおしどり伝説のお寺として地元で親しまれている他、昔は寺子屋として地域の子供達に通っていたとの話もありました。この写真1枚で、八千代市の過去が色々と物語れるという歴史を感じさせてくれる作品です。

## 観光部門賞



作品番号：59

作品名：薔薇一面

撮影場所：京成バラ園

撮影者：過足 雅之

寸評：応募作品の撮影場所としては、2番目に京成バラ園が多かったです。観光部門としては、京成バラ園が八千代市のカオとして注目されました。特にこの作品は色とりどりのバラとこの土地を象徴づけるパーゴラが同時に映り、奥行き感のある構図とともに、場所の分かりやすさがバランスよく表現された美しい作品だと思います。



八千代商工会議所会頭賞（特別賞）



作品番号：157

作品名：八千代の夏を彩る

撮影場所：県立八千代広域公園

撮影者：中根 英治

寸評：八千代ふるさと親子祭り花火大会の花火の色彩が美しく、鮮やかに撮られていると思います。また、花火と出店の様子がうまく調和した写真となっており、花火大会の雰囲気存分に感じられる作品だと思います。

(八千代商工会議所会頭

上代 修二)

八千代市農業協同組合 組合長賞（特別賞）



作品番号：46

作品名：田んぼのかかし

撮影場所：下高野 629-3

撮影者：小澤 一雄

寸評：最近では見かけなくなった案山子が、田んぼを外敵から守る姿に懐かしさを感じる作品でした。

(八千代市農業協同組合代表理事組合長 藤代清文)

### 八千代台小学校賞（特別賞）



作品番号：205

作品名：ようこそ八千代の梨園へ

撮影場所：米本梨園

撮影者：糸賀 一典

選考：八千代台小学校4・5・6年生による投票

寸評：八千代台小学校では、数ある写真の中から八千代市の名産である梨の写真が選ばれました。応募作品の中で「実りの秋」をテーマとした写真が少なかったように感じられましたが、子ども達が「やちよの実りの秋」として梨畑を選んでくれたことは審査員一同喜ばしいことでした。やちよっ子の地元名産品（梨）への思いを知ることができました。（選考委員長）

### 村上東中学校賞（特別賞）



作品番号：161

作品名：祭の男

撮影場所：高津

撮影者：小川 弘

選考：村上東中学校3年生による投票

寸評：村上東中学校では、写真にインパクトのあるこちらの作品が選ばれました。祭礼はその土地に根付いた伝統行事であるとともに、新しく住んだ人と古くから住む人を結びつけ、地域の人々の交流を促し、地元活性化の役割も果たします。これを機に、地元中学生たちも声を掛け合って是非お祭りに参加して、この伝統を受け継ぎ、八千代市を盛り上げてほしいと思います。（選考委員長）

入 選



作品番号：9

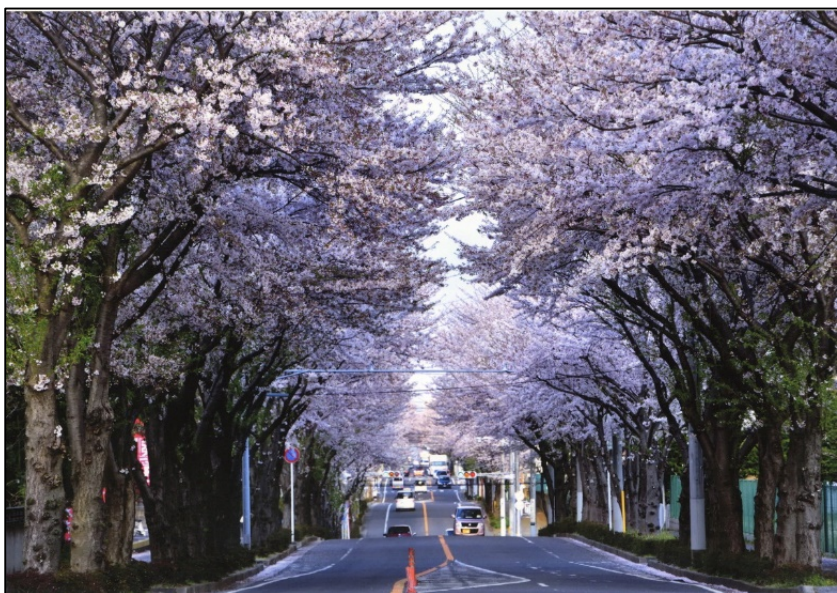
作品名：八千代の高層マンションと釣り人

撮影場所：新川

撮影者：中戸 修

寸評：自然と都市がバランスよくおさめられており、東葉高速線沿線の新しいまちづくりの姿が象徴的に表現された作品となっています。特に水面、岸辺の緑、ビル群、青空がマッチして完成度の高い写真になっていると思います。手前に釣り人がいるのもポイントですね。都市と自然が調和した作品です。

入 選



作品番号：69

作品名：花見は車窓で

撮影場所：大和田新田新川大橋通り coop 前

撮影者：石川 征徳

寸評：国道16号線から本市の中心部を通る新川大橋通りの桜並木です。八千代市に来た人を満開の桜が出迎えているようです。実際にここを走ると地形上、桜並木が波打つように見えるとの事です。そういった様子も分かりやすく表現されています。応募作品には桜をモチーフとしたものが最も多く、桜は八千代市の魅力の一つと言えます。

入 選



作品番号：73

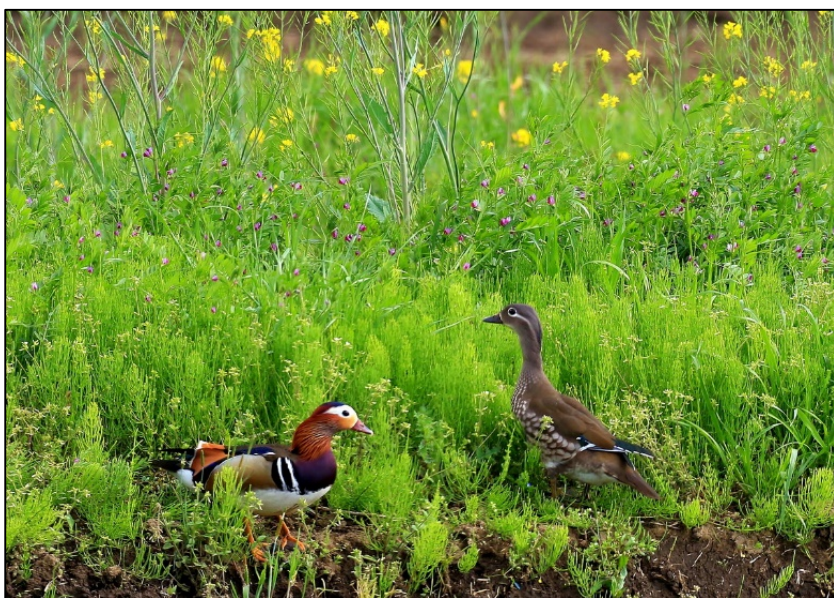
作品名：昼さがりの散歩

撮影場所：村上緑地公園

撮影者：柳本 のり子

寸評：今回の応募作品の中では、秋を象徴した作品が少なかったのですが、この作品は秋の公園を散歩するという作品です。敷き詰められた黄色の落葉と存在感のある銀杏の木々、特に目を引いたのが単なる風景ではなく、中央にご夫婦が映っていることで生活感やストーリー性を感じさせてくれる穏やかな作品です。

入 選



作品番号：84

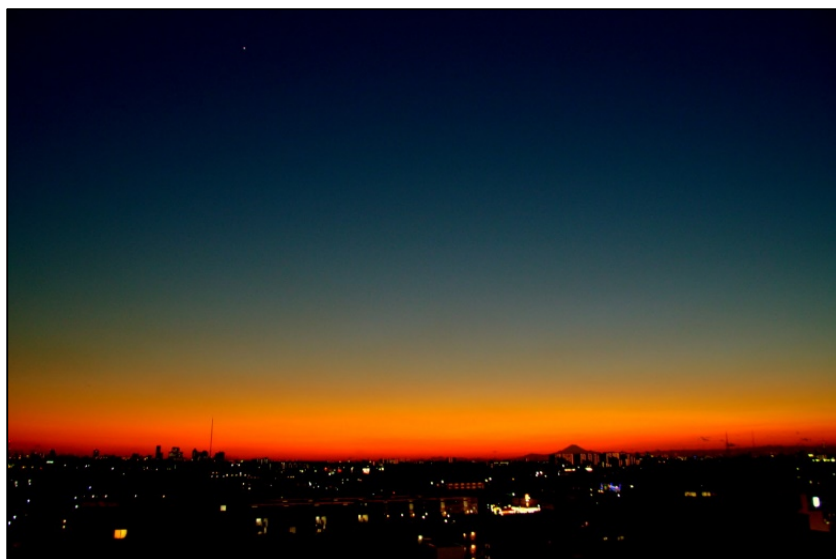
作品名：八千代のオシドリ伝説  
復活か

撮影場所：下高野

撮影者：岩井 時雄

寸評：今回、動物が映った写真が非常に少なかったため、この作品には特に目を引き付けられました。八千代市の正覚院には、昔話のオシドリ伝説があり、作品名からもこの話にかけた作品になっています。オシドリの存在感が見事な作品です。つがいないので将来の期待も感じさせます。

入 選



作品番号：87

作品名：我が街の夕暮れ

撮影場所：ユアエルム八千代台  
屋上

撮影者：神代 信宏

寸評：夕暮れ時のコントラストの美しい写真に目がとまりました。背景に注目して見ると奥に富士山が映っています。八千代台の街越しに富士山が映っている写真は非常に珍しいです。撮影場所が駅前の商業施設の屋上ということ、また今年はこの場所で夕方にダイヤモンド富士を眺めるイベントも行われたということを知りました。この風景を多くの人に見てもらうことで、八千代市の新たな名所になる可能性を秘めた作品だと思います。

入 選



作品番号：109

作品名：川を眺めながら

撮影場所：米本

撮影者：塩谷 奈保子

寸評：今回、撮影場所としては圧倒的に新川沿いの写真が多かったです。新川沿いでは、花見、散歩、釣り等様々なモチーフの写真がありましたが、新川の川面、緑の土手、サイクリングを楽しむ人たちのユニフォームの色合いが目を引きました。新川沿いの爽やかなイメージと颯爽と走るロードバイクのイメージが重なり、ぜひこの地へ自転車で行ってみたいと思わせる作品です。

入 選



作品番号：145

作品名：初夏の彩り

撮影場所：村上緑地公園

撮影者：川田 晃

寸評：色とりどりのユリの花が咲き乱れる写真ですが、色彩鮮やかな花だけでなく、葉や茎の緑、木の幹からも生命力を感じさせる作品だと思いました。写真に奥行き感があり、瑞々しい生命に溢れた力を作品から感じました。

入 選



作品番号：103

作品名：八千代のウユニ塩湖

撮影場所：宮内橋

撮影者：新藤 克哉

寸評：夏を彩る青空と白い雲、里山の緑の木々が新川の水面に鏡写しのように表現された作品です。タイトルどおり、ボリビアの絶景であるウユニ塩湖を連想させる作品となっています。八千代市でこの風景を見るのは幾つもの偶然が重ならなければ巡りあえないと思います。夏の新川の絶好の機会を見事に捉えた作品といえるでしょう。

入 選



作品番号：208

作品名：八千代の花火

撮影場所：村上

撮影者：徳永 幸大

寸評：一瞬で消える花火をカメラの撮影方法によりきれいに写し出した作品となっています。色鮮やかな花火というより、逆に色が押さえられている感じが、幻想的に見えました。また上空の花火が新川の川面に映りこんでいるところがよりダイナミックスを表現し、他の花火作品と一線を画すものとなっています。

## 総 評

このたび、八千代市制施行 50 周年記念事業として実施した「やちよ景観フォトコンテスト」には、223 点の応募がありました。ご応募いただいた皆様方にあらためて厚く御礼申し上げます。

本選考にあたっては、八千代市長、八千代市教育委員会教育長、景観まちづくり専門家、写真家及び市民委員の 5 名の審査員により選考委員会を開催し審査を行いました。

選考委員会では、一次選考と二次選考に分け審査を行いました。一次選考では、各委員が投票方式により投票し、自然景観部門 8 点、都市景観部門 4 点、歴史・文化部門 5 点、観光部門 4 点を選び、二次選考では、それらを中心に、一次選考以外のものも再度審議に加えて厳正なる審査のもと、最優秀賞、市長賞、教育長賞、部門賞 4 点（自然景観部門賞、都市景観部門賞、歴史・文化部門賞、観光部門賞）を選考し、さらに入選作品として 9 点の作品を選考いたしました。

また、本選考委員会とは別に、特別賞として協賛団体である八千代商工会議所並びに八千代市農業協同組合による選考 2 点、八千代市の将来を担う子どもに光を当て八千代台小学校の児童及び村上東中学校の生徒による選考 2 点、合計 4 点の特別賞が選考されました。

応募作品全体の傾向としては、撮影場所で見ると、新川周辺、村上緑地公園や萱田地区公園等の公園緑地とともに、京成バラ園、神社・仏閣で撮影されたものが多く、撮影のモチーフとしては、桜やバラ等の花、花火、田園風景が多くありました。

その中でも新川周辺と桜の組み合わせがひととき多く、いかに新川周辺が市民の憩いの場であり身近な場になっているかをうかがい知ることができました。

選考にあたっては、選考委員の中で様々な議論があり、多くの時間を要しましたが、結果として、季節・テーマごとに八千代市の良さが表現された作品をバランス良く選ぶように配慮しました。また、この景観フォトコンテストの目的の中には、八千代市の新しい魅力の発見というテーマもありましたが、残念ながら、この面ではやや物足りない結果となりました。隠れている魅力を発掘するには、一回のみの事業にとどまらず、このような機会を継続して行い、景観に意識を向ける機会を多くしていく必要があるのではないかと思います。

八千代市の良いところは、南部の利便性が高く良好な住宅地と北部に残る豊かな自然環境、それを新川が結んでいるところではないでしょうか。市として新川沿いの魅力向上に努めていけば市外からも人を呼ぶことができる観光資源になる可能性が十分にあると思います。

景観はその地域の歴史や生きざまを映し出す鏡であり、借り物やまねごとではなく、その場所において心地よく思える、記憶に残る空間づくりが求められています。今後の八千代市にはそんな取り組みを期待したいと思います。

今回応募された作品は、選外となったものも含めて市の魅力が様々な表現されたものであるもので、今後八千代市をピーアールするために、ぜひとも積極的に活用いただき、八千代市の魅力を広く発信してもらいたいと思います。

やちよ景観フォトコンテスト選考委員会 委員長 岡田 智秀



## 事業概要

### ○募集期間

平成29年7月18日～8月31日

### ○選考委員会の開催

平成29年9月25日(月)13時～15時

市役所別館第1・第2会議室

#### 【選考の様子】



#### ・やちよ景観フォトコンテスト選考委員会

委員長 岡田 智 秀 (日本大学 教授)

委員 服部 友 則 (八千代市長)

加賀谷 孝 (八千代市教育委員会教育長)

植村 正 春 (日本写真家協会 写真家)

高木 昭 美 (市民)

#### ・特別賞選考 (小学校・中学校)

八千代台小学校4・5・6年生の児童の皆さん

村上東中学校3年生の生徒の皆さん

#### ・特別賞選考 (協賛団体)

八千代商工会議所

八千代市農業協同組合

### ○表彰式の開催

平成29年10月29日(日)11時～12時

市役所別館第1会議室

### ○事務局

都市整備部 都市計画課

## 八千代市制施行50周年記念 やちよ景観フォトコンテスト実施要領

### (趣旨)

第1条 この要領は、八千代市制施行50周年記念 やちよ景観フォトコンテスト（以下「フォトコンテスト」という。）の実施に関し、必要な事項を定める。

### (目的)

第2条 フォトコンテストは、八千代市制施行50周年を契機に、市民の市への愛着や本市の良好な景観に対する意識の向上を図る事や、市外から見た本市の魅力を発見するため、市内で撮影された本市の良さが表現された写真を募集し、コンテストを行う。

### (協賛)

第3条 事業の実施にあたっては関係団体より協賛を募り、効果的な事業の推進を図る。

### (応募方法)

第4条 応募方法については、別途定める。

### (入選作品)

第5条 入選作品については、最優秀賞1点、市長賞1点、教育長賞1点、部門賞4点、小中学生による特別賞2点、協賛団体による協賛団体特別賞、入選9点とする。

### (選考)

第6条 選考は、次のとおりとする。

- (1) 選考委員会により選考を行う。
- (2) 市内の小学校及び中学校から1校ずつ各々特別賞の選考を行う。
- (3) 協賛団体により各々協賛団体特別賞の選考を行う。

### (選考委員会)

第7条 選考委員会は市長を含め人数は5名以内とする。

2 委員は、次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 教育長
- (2) 学識経験のある者
- (3) 市民

### (報酬等)

第8条 委員の謝礼については、10,000円とする。

### (表彰)

第9条 入選作品受賞者については、表彰を行う。

### (展示会の開催)

第10条 受賞作品は広報やちよやホームページに掲載するとともに、公共施設等での展示会を開催する。

### (入賞及び入選)

第11条 入賞者には賞状及び副賞を授与し、副賞は次のとおりとする。

- (1) 最優秀賞1点 5万円相当の商品券
- (2) 市長賞1点 5万円相当の商品券
- (3) 教育長賞1点 3万円相当の商品券
- (4) 部門賞4点 1万円相当の商品券
- (5) 小中学生による特別賞2点 5千円相当の商品券
- (6) 協賛団体特別賞 協賛団体からの提供品

2 入選者には賞状を授与する。

3 小中学生による特別賞は他の賞との重複も可能とし、副賞は重複しないものとする。

### (その他)

第12条 この要領に定めるもののほか、フォトコンテストの実施に関し必要な事項は別に定める。

### 附 則

この要領は、平成29年5月12日から施行する。

# やちよ景観フォトコンテスト 応募要項

## 募集期間

平成29年7月18日(火)～8月31日(木)

※当日消印有効

## 応募要件

- ・どなたでも応募できます。
- ・過去1年以内に八千代市で撮影した写真に限ります。(ただし、「歴史・文化部門」に限り下総三山の七年祭り等の伝統行事については過去3年以内のものとしめます。)
- ・自分で撮影した未発表作品。肖像権侵害のおそれがないものに限ります。
- ・応募写真の著作権・使用権は市に帰属し、市のプロモーション、広報活動に使用するものとします。
- ・応募点数は、一人3点までとします。
- ・応募作品は、返却しません。
- ・合成写真、画像加工した写真は応募できません。

## 賞及び賞品等

- ・最優秀賞……………1点 5万円相当の商品券
- ・市長賞……………1点 5万円相当の商品券
- ・教育長賞……………1点 3万円相当の商品券
- ・部門賞……………4点 1万円相当の商品券
- ・特別賞……………2点 5千円相当の商品券
- ・協賛団体特別賞…2点 協賛団体の提供による

## 選考方法

選考委員により、入賞作品を選考します。

## 作品発表

- ・入賞作品の発表は、10月頃を予定しています。
- ・入賞作品は市ホームページで発表する他、公共施設などでも展示を行う予定です。なお、入賞者の氏名等を表示させていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。



## 応募方法

### ●データで応募する場合

- ・ホームページに掲載されている応募URLより必要事項を入力の上、ご応募ください。
- ・1作品が3MB以下になるようにしてください。



詳しくはHPをご覧ください！



キリトリ線

## やちよ景観フォトコンテスト 応募票

作品 タイトル				年齢	性別	応募部門
撮影場所						応募する部門にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 都市景観部門 <input type="checkbox"/> 都市歴史部門 <input type="checkbox"/> 自然景観部門 <input type="checkbox"/> 歴史・文化部門 <input type="checkbox"/> 観光部門
撮影日	年	月	日			
フリガナ						
氏名						
住所						
メール						

## やちよ景観フォトコンテスト 応募票

作品 タイトル				年齢	性別	応募部門
撮影場所						応募する部門にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 都市景観部門 <input type="checkbox"/> 都市歴史部門 <input type="checkbox"/> 自然景観部門 <input type="checkbox"/> 歴史・文化部門 <input type="checkbox"/> 観光部門
撮影日	年	月	日			
フリガナ						
氏名						
住所						
メール						



作品募集  
応募

八千代市制施行50周年記念

# やちよ景観フォトコンテスト

募集期間 平成29年7月18日(火)～8月31日(木)



都市景観部門：街や住宅地等の市街地の風景  
自然景観部門：四季折々のやちよの自然  
歴史・文化部門：やちよの歴史や昔を伝える風景、伝統行事、祭り、イベント等  
観光部門：訪れてもらいたい、やちよの場所

主催：八千代市 協賛：八千代商工会議所・八千代市農業協同組合  
お問合せ先：八千代市都市整備部都市計画課 TEL047-483-1151

詳しくは募集をご確認ください

**八千代市 都市計画課**